

ミニディスクロージャー誌
2018年4月1日～2019年3月31日

第101期

営業のご報告

いちばんに、あなたのこと。



竹瓦温泉(別府市)



いちばんに、
あなたのこと。

プロフィール (2019年3月31日現在)

名称	株式会社豊和銀行
創業	1949年12月22日
本店所在地	大分市王子中町4番10号
資本金	124億円
店舗数	42か店(大分県39、福岡県2、熊本県1)
従業員数	516名(嘱託、出向、臨時従業員を除く)

経営理念

Contribution：貢献

わたしたち 豊和銀行は、地域の発展に貢献します。

Customers：お客様第一主義

わたしたち 豊和銀行は、お客様に質の高いサービスを提供します。

Challenge & Change：挑戦と変革

わたしたち 豊和銀行は、たゆまぬ挑戦と変革により、未来を切り開きます。

目次

トップメッセージ	1
業績ハイライト	2
経営強化計画の数値目標と進捗状況	4
財務諸表	5
地域の皆さまとともに	6
株式についてのご案内・各種お問い合わせ	12
店舗・ATM等のご案内	13



トップメッセージ

まず、冒頭にあたりまして、本年1月4日にお客さまへの商品やサービスの利便性向上などを目的として勘定系システムを新システムへ移行しました。システム移行に際しましては、お客さまのご理解とご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、皆さまには、日頃より、当行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

ここに、第101期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の営業の概況と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。当行をよりご理解いただくための参考にしていただければ、幸いに存じます。

2018年度の国内経済は、好調な企業収益や良好な雇用・所得環境を背景に個人消費は引き続き堅調に推移したものの、海外経済の緩やかな回復に伴って増加基調にあった輸出は中国の景気減速の影響から弱含みとなり、生産にもその影響が現れるなど一部に弱い動きも見られました。今後、米国の通商政策や英国のEU離脱問題など海外経済の不安定さや国内の深刻化する人手不足などの企業業績への影響等に十分に留意する必要があります。

国内の金融環境については、好調な企業業績や円安を背景に日経平均株価がバブル崩壊後の最高値を記録した後、一転して米国株式相場下落の影響から一時は2万円を割り込むなど、これまでの上昇基調とは異なる不安定な株式相場となりました。国内金利については日本銀行のマイナス金利政策が継続しており、引き続き超低金利の環境が続くものと思われます。

そのような中、当行の主要な営業基盤である大分県経済は、観光が持ち直しつつある中、雇用者所得は振れを伴いつつも着実な増加を見せ、基調としては緩やかに回復しております。

このような経営環境のもと、当行は「地域への徹底支援による地元経済の活性化」という基本方針と3つの取組方針として、「地域への徹底支援による地方創生への取組み」、「営業力・収益力の強化」、「経営基盤の強化」を掲げ、金融仲介機能を最大限に発揮して地域のお客さまの生産性の向上に寄与し、ひいては地域経済の発展に貢献していくことに全力で取り組んでおります。そして、このような地域への徹底支援の取組みを愚直に進めていけば、結果として当行にも安定的な収益と将来にわたる健全性をもたらしてくれるものと考えております。この「共通価値の創造」こそ当行が目指すべきビジネスモデルであると確信しております。具体的には、販路開拓コンサルティング業務「Vサポート」を通じてお客さまの売上の増強をご支援するとともに、「経営改善応援ファンド」による円滑な資金供給及び経営改善支援により、地域のお客さまの課題解決に向けて様々なご支援に取り組んできました。今後ともこれらの取組みを強化し、引き続き施策の中心に据え、組織をあげて全力で取り組んでまいります。

皆さまにおかれましては、当行に対し、今後とも、なお一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



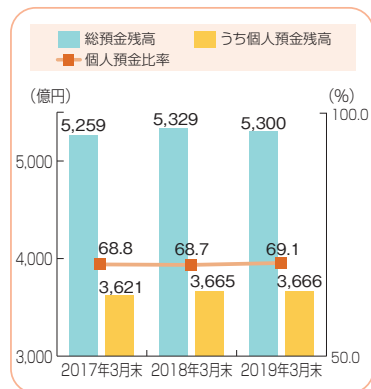
取締役頭取
権藤 淳

2019年6月

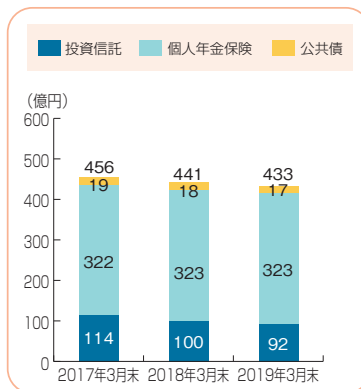
業績ハイライト

◆預金・預り資産の状況 (2019年3月末現在)

●預金 (譲渡性預金を含む)

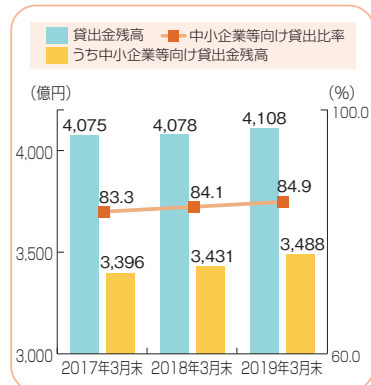


●預り資産 (投資信託・個人年金保険・公共債)

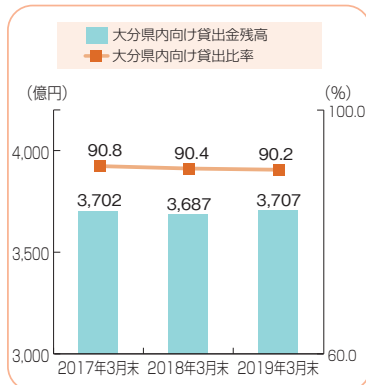


◆貸出金の状況 (2019年3月末現在)

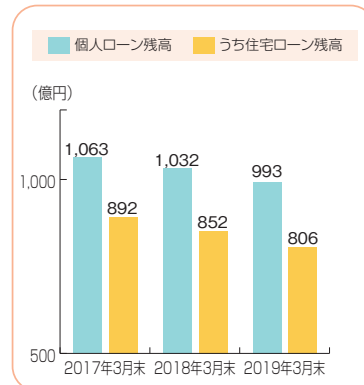
●貸出金 (中小企業等向け貸出金)



●大分県内向け貸出金



●個人向け貸出金



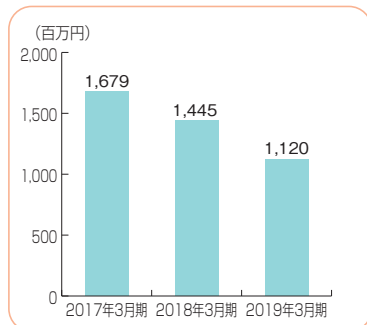
用語説明

・中小企業等向け貸出金… 資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、サービス業、小売業、飲食業は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、サービス業は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業及び個人に対する貸出金をいいます。

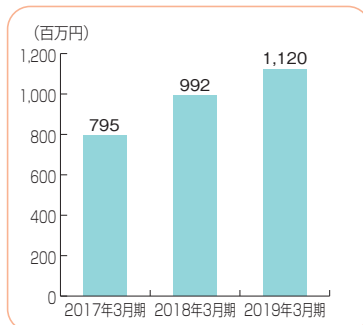
業績ハイライト

◆損益の状況

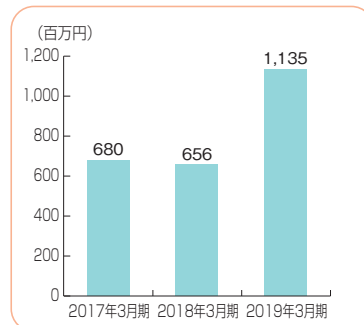
●コア業務純益



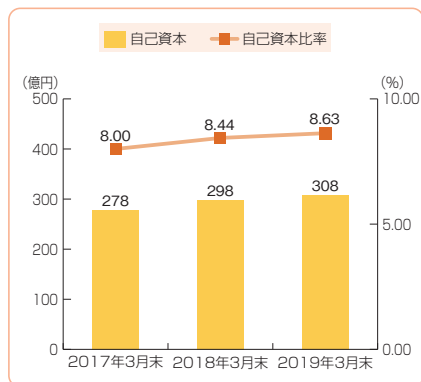
●経常利益



●当期純利益

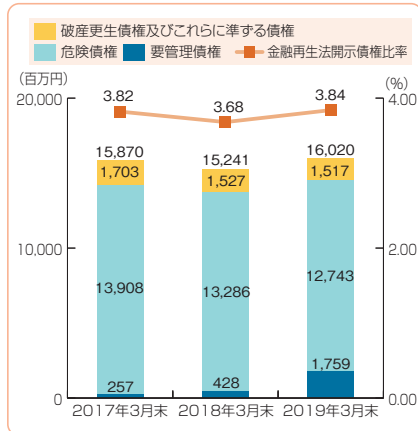


◆自己資本比率の状況

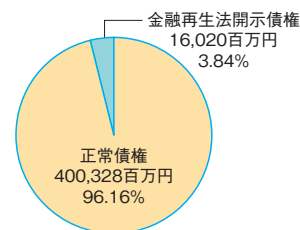


◆不良債権の状況

●金融再生法に基づく開示債権比率



●金融再生法に基づく開示債権の構成比 (2019年3月末現在)



総与信額 416,348百万円

※部分直接償却を実施しない場合の2019年3月末の金融再生法開示債権比率は4.75%となります。

用語説明

- **自己資本比率**…銀行の健全性を示す指標の一つで、国内基準と国際統一基準があります。当行は国内基準を適用しております。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本（資本金など）}}{\text{リスク度合いを考慮した資産}}$$

- **金融再生法による開示債権の定義**

破産更生債権及びこれらに準ずる債権…破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。
危険債権…債務者が経営破綻には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約どおりの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権。
要管理債権…3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

経営強化計画の数値目標と進捗状況

当行では、2016年4月から2019年3月を実施期間とする「経営強化計画」を策定し、「地元大分になくなくてはならない地域銀行」となるため、「地域への徹底支援による地元経済の活性化」を基本方針に据え、諸施策に取り組んでまいりました。

その結果、同計画において掲げた「経営の改善の目標」及び「地域経済の活性化に資する方策に係る目標」の実績は以下のとおりとなりました。

1. 経営の改善の目標

(単位：百万円、%)

	2016/3期 実績	2016/9期 実績	2017/3期 実績	2017/9期 実績	2018/3期 実績	2018/9期 実績	2019/3期 (速報値)		
							計 画	実 績	計画比
コア業務純益	2,870	870	1,679	773	1,445	662	3,031	1,120	△1,911
業務粗利益経費率	53.02	64.45	63.80	64.53	66.10	67.23	53.01	68.40	15.39

※コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

※業務粗利益経費率 = (経費 - 機械化関連費用) ÷ 業務粗利益

2. 地域経済の活性化に資する方策に係る目標

○中小規模事業者等向け貸出残高、総資産に対する比率

(単位：億円、%)

	2016/3末 実績	2016/9末 実績	2017/3末 実績	2017/9末 実績	2018/3末 実績	2018/9末 実績	2019/3末 (速報値)		
							計 画	実 績	計画比
中小規模事業者等向け貸出 残高	2,294	2,267	2,328	2,353	2,409	2,439	2,600	2,530	△70
総資産残高	5,596	5,641	5,685	5,818	5,810	5,863	5,860	5,785	△75
総資産に対する比率	40.99	40.19	40.95	40.44	41.47	41.60	44.37	43.73	△0.64

※総資産に対する比率 = 中小規模事業者等向け貸出残高 ÷ 総資産残高

※「中小規模事業者等向け貸出」とは、銀行法施行規則第19条の2第1項第3号ハに規定する別表第一における中小企業等から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ次の貸出を除外しております。

政府出資主要法人向け貸出、特殊法人向け貸出、土地開発公社向け貸出、地方住宅供給公社向け貸出、地方道路公社向け貸出、大企業が保有する各種債権又は動産・不動産の流動化スキームに係るSPC向け貸出、当行の子会社向け貸出、当行を子会社とする銀行持株会社等（その子会社も含む）向け貸出、子会社に大会社を有する親会社向け貸出、及びその他金融機能強化法の趣旨に反するような貸出

○経営改善支援等取組先企業数、取引先企業総数に占める比率

(単位：先、%)

	2015年度下期 実績	2016年度上期 実績	2016年度下期 実績	2017年度上期 実績	2017年度下期 実績	2018年度上期 実績	2018年度下期 (速報値)		
							計 画	実 績	計画比
経営改善支援等取組先 企業数	407	359	522	472	536	575	450	561	111
創業・新事業開拓支援	83	104	84	83	85	108	86	78	△8
経営相談支援	74	87	153	105	154	166	113	194	81
うち販路開拓コン サルティング	-	-	22	9	5	4	31	1	△30
早期事業再生支援	13	13	13	14	13	15	15	16	1
担保・保証に過度に依 存しない融資の促進	220	146	255	256	271	262	230	259	29
事業承継支援	17	9	17	14	13	24	6	14	8
取引先企業総数	5,625	5,620	5,754	5,862	5,972	6,146	5,745	6,227	482
取引先企業総数に占める 比率	7.23	6.38	9.07	8.05	8.97	9.35	7.83	9.00	1.17

※取引先企業総数に占める比率 = 経営改善支援等取組先企業数 ÷ 取引先企業総数

※取引先企業総数は融資残高のある先で、個人ローンだけの取引先を含んでおりません。「創業・新事業開拓支援」、「経営相談支援」、「早期事業再生支援」、「担保・保証に過度に依存しない融資の促進」、「事業承継支援」の先数は、半期分を記載しております。

財務諸表

■貸借対照表 (2019年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	59,985	預金	510,885
有価証券	99,864	譲渡性預金	19,200
貸出金	410,859	借入金	12,989
外国為替	791	その他負債	2,436
その他資産	4,230	賞与引当金	170
有形固定資産	6,731	睡眠預金払戻損失引当金	142
無形固定資産	832	訴訟損失引当金	121
前払年金費用	617	再評価に係る繰延税金負債	596
繰延税金資産	301	支払承諾	858
支払承諾見返	858	負債の部合計	547,402
貸倒引当金	△6,553	(純資産の部)	
		資本金	12,495
		資本剰余金	10,349
		資本準備金	10,349
		利益剰余金	7,009
		利益準備金	789
		その他利益剰余金	6,219
		繰越利益剰余金	6,219
		自己株式	△90
		株主資本合計	29,763
		その他有価証券評価差額金	165
		土地再評価差額金	1,185
		評価・換算差額等合計	1,350
		純資産の部合計	31,114
資産の部合計	578,517	負債及び純資産の部合計	578,517

■損益計算書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	9,677
資金運用収益	7,892
（うち貸出金利息）	7,363
（うち有価証券利息配当金）	490
役員取引等収益	1,204
その他業務収益	8
その他経常収益	571
経常費用	8,557
資金調達費用	295
（うち預金利息）	283
役員取引等費用	1,217
その他業務費用	25
営業経費	6,451
その他経常費用	567
経常利益	1,120
特別利益	436
特別損失	429
税引前当期純利益	1,126
法人税、住民税及び事業税	182
法人税等調整額	△190
法人税等合計	△8
当期純利益	1,135

Ⅰ 販路開拓コンサルティング「Vサポート」

お客さまの売上を増やすために当行のネットワークを活用して新たな販売見込先へ販路開拓をご支援し、交渉展開から売上入金まで当行が関与するコンサルティング業務です。全行員がVサポート業務の担当者となり、預金や融資と並ぶ新たな本業として位置づけ、積極的に推進しております。お客さまの手足となり、販路開拓をお手伝いし、**お客さまの本業をご支援いたします。**

別称「Vサポート」の「V」は、

Value Up (価値向上) を意味し、
お客さまの企業価値向上をお手伝いする
という思いを込めています。

ポイント

1.

売上入金まで関与するコンサルティング

お客さまの業種やビジネスモデル、商品・サービスの内容、強み・弱み等を把握・分析し、お客さまの事業に対する理解を深めたうえで、それらの情報を専用データベースに登録します。その情報を全店の行員が共有し、新たな販売見込先を選定いたします。その後の交渉展開や売上入金までお客さまを徹底サポートいたします。



豊和銀行

お客さま



ポイント

2.

安心の成果報酬型コンサルティング

委託手数料は、当行が関与して入金にまで至った売上の累計が、契約であらかじめ取り決めた年間売上入金目標に達した場合にのみお支払いいただき、そうでない場合、一切お支払いの必要はありません。

V サポート事例 ～弁当店 A 社の場合～

当行取引先の老舗弁当店 A 社は弁当製造と県内事業所向けの弁当配達を行なっています。

A 社と V サポート契約を締結した当行は、「A 社の弁当を買ってくれる会社」を探すため、営業店のネットワークを駆使し、A 社の販路開拓に取り組みました。

新販路の開拓に取り組む中で、当行と A 社で既存商流や業務フローを分析したところ、「職域へ弁当を販売・配達」するビジネスだけではなく「ケータリング形式で配膳前の料理を配送」するビジネスもあることが判明しました。

そこで、当行取引先の B 保育園に提供を提案したところ、「園児に給食の配膳作業を経験させたい」という B 保育園のニーズと合致し、商談が成立しました！

次に、C 幼稚園にも同様の提案をしたところ、「人材確保が難しい栄養士に食材の買出し等の負担を掛けずに調理に専念してもらいたいのので、“料理”ではな



く“食材”を提供してほしい」との要望を受けました。そこで、当行と A 社で協議し、C 幼稚園に以下の条件を提案しました。

- ・園児の人数分の“食材”と共に料理の献立表とレシピを提供する。
- ・食材の数量は月初に決めた人数分で欠席者が出ても変更しない。



この提案を受けた C 幼稚園は「行政の規制を守ることができ、栄養士さんにも調理に集中してもらえる！」とお喜びになり、商談が成立しました！

当初は弁当ではなく食材の配送ということで難色を示されていた A 社にも

- ・従来のビジネスモデルよりも採算が確保しやすい。
- ・毎日配達個数を確認しなくて済み、従業員の負担が増えない。
- ・急な個数変更による無駄が省ける。



とのことで大変喜んでいただきました。

A 社の一連の V サポートの取組みを通し、売り手と買い手、双方から喜んでいただいただけでなく、A 社のビジネスコンサルタントとしても貢献することができました！

販路開拓に向けた取組み

V サポート業務委託契約を結んだお客さま（売り手）の社長さまや営業のご担当者さまを講師としてお招きし、当行行員に商品・サービスのセールスポイントなどをご説明いただく「取扱商品説明会」や、V サポート業務委託契約先の商品・カタログの展示会を随時開催し、販売見込先の選定に活かしております。



商談会

お客さまの販路開拓支援及び地場産業の振興に寄与することを目的とし、第二地方銀行協会加盟行による合同商談会や九州地区の地域金融機関による合同商談会、行政と連携した商談会に積極的に共催しております。

◆第3回 JFC（株式会社日本政策金融公庫） 大分農商工商談会

2019年1月、「第3回 J F C 大分農商工商談会」を株式会社日本政策金融公庫、県内に本店を置く他の金融機関等との共催で開催いたしました。県内の農林水産事業者及び食品製造業者のお客さまに対し、県内外のスーパー・百貨店等19社との個別商談会を実施しました。



セミナー

◆EC セミナー

2019年1月、「EC セミナー」を大分合同新聞社との共催で開催いたしました。EC サイト（自社の商品やサービスを販売するための独自運営のウェブサイト）の概要・活用方法をはじめ、各事業者の方々の収益拡大に向けた取組方法について、食品及び工芸品等を扱う事業者の方々を対象に説明いたしました。また、セミナー終了後には個別の相談会も実施いたしました。



◆外国人技能実習制度セミナー

2018年11月、アジアアグリ協同組合、みらい社会保険労務士法人主催、当行と株式会社日本政策金融公庫共催による「外国人技能実習制度セミナー」を開催いたしました。外国人技能実習制度の基礎的な説明や技能実習の実情を、実際に実習生を受け入れた企業から寄せられた付加的な企業メリット等も交えて紹介し、また、外国人技能実習生に対する労務上の注意点等に関する講演も行なわれました。

■ 由布市商工会との連携協力協定締結

2018年1月の佐伯市番匠商工会・佐伯市あまべ商工会との連携協力協定締結に引き続き、2019年1月に由布市商工会との連携協力協定を締結いたしました。

地域の産業振興及び地域の活性化の取組み並びに中小企業事業者の創業・新事業の支援及び経営改善の支援について相互に連携を強化し、地域経済の活性化に寄与することを目的としています。



■ キャッシュレス決済推進に関する取組み

◆ 「大分県内におけるキャッシュレス決済の推進に関する協定」締結

2018年12月、大分県と「大分県内におけるキャッシュレス決済の推進に関する協定」を締結いたしました。

大分県と相互に連携・協力し、キャッシュレス決済導入を推進する事業に取り組むことにより、訪日外国人消費を確実に取り込むとともに、飲食店等の観光関連産業の生産性向上に資することを目的としています。当行はこれからも県内の中小企業・小規模事業者に対するキャッシュレス決済導入に向けた広報周知、普及啓発に取り組んでまいります。



◆ キャッシュレス決済導入セミナー

当行は2018年8月にJペイメントサービス株式会社と業務提携し、大分県の流通小売業・飲食業・宿泊サービス業のお客さま向けのキャッシュレスサービスの拡大に向けた取組みを推進しております。

同社と共同で開催する「キャッシュレス決済導入セミナー」は2018年9月に大分市、11月に由布市、2019年2月には別府市で開催しており、キャッシュレス決済導入上の課題解決方法等を紹介いたしました。



大分トリニータへのチーム支援金贈呈

2019年4月、当行がアドボードスポンサーを務める「大分トリニータ」にチーム支援金を贈呈いたしました。支援金の額は、昨年多くのお客さまにご好評いただいた「2018大分トリニータ応援定期預金」の基準日時点の残高から算定しております。

昨年に引き続き2019年3月22日から2019年11月29日まで「2019大分トリニータ応援定期預金」をお取扱いしております。詳しくは当行営業店窓口、又はホームページにてご確認ください。



公募アマチュア絵画展

2018年11月、当行本店にて「第26回公募アマチュア絵画展」を開催いたしました。

当絵画展は、地域の文化・芸術活動の一環として毎年開催しております。今年は146点の力作の数々が応募され、展示会場には多くの方にご来場いただきました。



アマチュア大賞
あき おくりもの ながた ちよ 様
「秋の贈物」永田 知代 様



豊和銀行賞
ひかり さとう こ
「光」佐藤 ひろ子 様

第11回 NPO 団体への助成金制度

2008年度より、大分県の環境保全、文化振興、福祉・生活の向上に役立てていただき、「ゆたか」な社会を築いていく一助としていただくことを目的とし、「NPO 団体への助成金制度」を毎年実施しております。11回目となる今回は、地道な社会福祉活動や環境保護、生活・教育の向上等の特色を活かしたお取組みをされている4団体を助成団体に決定し、2018年9月に当行本店において助成金贈呈式を行ないました。

団体名	所在地	事業内容
チャイルドラインおおいた	大分市	チャイルドライン「オンライン」相談事業
特定非営利活動法人 福祉コミュニティ KOUZAKI	大分市	ウミガメが帰ってくる森づくり
みんなのいえ「カラフル」	竹田市	赤ちゃんからご高齢の方まで、障がいの有無に関わらず過ごせる「みんなのいえ『カラフル』」をオープンしよう！
特定非営利活動法人 地域ひとネット	大分市	小学生がつくる、小学生のためのコミュニケーションハンドブック作製プロジェクト

| ほうわホルトホールプラザのご案内

◆休日にゆっくりご相談いただけます！

平日に時間が取れないお客さまのため、土日祝日に各種ローンや資産運用、相続、年金、保険のご相談を専門スタッフがお受けいたします。電話やホームページより来店のご予約をいただけますとお待たせすることがございません。



◆普通預金口座の開設ができます！

お客さまのご希望の支店の普通預金口座の開設ができます。平日16時までに来店いただいたお客さまには原則その場で通帳をお渡しいたします。平日16時以降及び土日祝日は受付のみとなり、通帳は後日のお渡しとなります。



◆様々なセミナー・相談会を開催しております！

金融情勢や資産運用、年金、相続など様々なテーマについてのセミナーや相談会を無料で開催しております。今後の開催予定につきましてはホームページをご覧ください。



◆安全・安心・簡単・便利な貸金庫がご利用いただけます！

全自動貸金庫を設置しており、平日は19時まで、土日祝日も17時まで行員の立会いなしでご利用いただけます。お客さまの大切な資産を災害や盗難からしっかりと守ります。※保管庫の大きさに応じた年間使用料がかかります。

住所	〒870-0839 大分市金池南1丁目5番1号 J:COM ホルトホール大分 MNC タウン1階	
電話番号	097-546-5777	
営業時間	平日	10:00~19:00
	土日祝日	10:00~17:00



株式についてのご案内・各種お問い合わせ

株式についてのご案内

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会：毎年6月

剰余金の配当基準日：3月31日（中間配当を行なう場合は9月30日）

株主名簿管理人：東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所：東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

単元株式数：100株

（ご注意）2018年10月1日をもって、単元株式数は1,000株から100株に変更となりました。

公告方法：電子公告により当行ホームページ（<https://www.howabank.co.jp/>）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告ができない場合には、日本経済新聞及び大分市において発行する大分合同新聞に掲載して行ないます。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 （特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ証券 本店及び全国各支店
未払配当金のお支払		みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店（みずほ証券では取次ぎのみとなります）
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行なっていただく必要があります。

単元未満株式をお持ちの株主さまへ

1単元（100株）未満の株式を保有されている株主さまは、保有株式の買取請求又は、単元株への買増請求をしていただくことができます。証券会社をご利用の場合には、お取引の証券会社へ、特別口座をご利用の場合には、みずほ信託銀行（0120-288-324）へお問い合わせください。

各種お問い合わせ

◆通帳、キャッシュカード等の紛失・盗難について

平日 8:30~17:00 … 各お取引店
上記時間帯以外 … ATM 照会センター又は
CD 紛失共同受付センター
【フリーダイヤル 0120-188-668】

◆インターネットバンキング・モバイルバンキングについて

平日 9:00~17:00 … 事務統括部
【フリーダイヤル 0120-080-848】

◆ご意見・ご要望等について

平日 9:00~17:00 … お客さま相談室
【フリーダイヤル 0120-308-329】

◆各種商品について

平日 9:00~17:00 … 各お取引店
平日10:00~19:00 … ほうわホルトホールプラザ
土日祝日10:00~17:00 … 【TEL: 097-546-5777】

◆当行ホームページ

<https://www.howabank.co.jp/>

店舗・ATM 等のご案内

(2019年6月1日現在)

店舗内・店舗外ATM：■土曜日の稼働店 ●土曜・日曜・祝日の稼働店 ★通帳繰越機能付 ◆視覚障がい者対応ATM(ハンドセット方式)
 ※通帳繰越機能付 ATM で繰越可能な通帳は、普通預金通帳(旧：シルバー/新：グリーン)及び総合口座通帳(旧：ゴールド/新：イエロー)のみです。

■ 店舗

大分市	1	本店営業部	097(534)2612	●★◆
	2	県庁前支店	097(532)9155	●★◆
	3	上野支店	097(545)0088	●★◆
	4	古国府支店	097(545)7511	●★◆
	5	大道支店	097(545)1101	●★◆
	6	南大分支店	097(543)6116	●★◆
	7	寒田支店	097(569)1811	●★◆
	8	戸次支店	097(597)6288	●★◆
	9	宗方支店	097(541)5211	●★◆
	10	わさだ支店	097(586)1771	●★◆
	11	富士見が丘支店	097(541)4343	●★◆
	12	光吉支店	097(568)2460	●★◆
	13	箕来支店	097(549)2441	●★◆
	14	東支店	097(558)2121	●★◆
	15	明野支店	097(558)6366	●★◆
	16	牧支店	097(552)1137	●★◆
	17	下郡支店	097(567)2233	●★◆
	18	鶴崎支店	097(527)3181	●★◆
	19	鶴崎南支店	097(522)3040	●★◆
	20	大在支店	097(593)1655	●★◆
別府市	21	別府支店	0977(23)4361	●★◆
	22	新別府支店	0977(22)1221	●★◆
	23	石垣支店	0977(25)5311	●★◆
日出杵築国東	24	亀川支店	0977(66)1151	●★◆
	25	日出支店	0977(72)2821	●★◆
大分県南部	26	杵築支店	0978(62)3040	●★◆
	27	国東支店	0978(72)1221	●★◆
	28	佐伯支店	0972(22)1920	●★◆
	29	津久見支店	0972(82)3101	●★◆
西大分北部	30	臼杵支店	0972(62)3171	●★◆
	31	三重支店	0974(22)7111	●★◆
	32	竹田支店	0974(63)2125	●★◆
大分県北部	33	日田支店	0973(22)5121	●★◆
	34	玖珠支店	0973(72)6655	●★◆
	35	湯布院支店	0977(28)8171	●★◆
熊福本岡	36	中津支店	0979(23)3223	●★◆
	37	宇佐支店	0978(32)3311	●★◆
	38	長洲支店	0978(38)1136	●★◆
熊福本岡	39	高田支店	0978(22)2680	●★◆
	40	福岡支店	092(432)0678	●★◆
	41	北九州支店	093(931)8841	●★◆
42	熊本支店	096(366)7101	●★◆	

■ ほうわホルトホールプラザ

大分市	ほうわホルトホールプラザ	097(546)5777	●★◆
-----	--------------	--------------	-----

■ ATM

大分市	マルシヨク東大道店	●◆
	トキハ会館	●◆
	大分市役所	◆
	大分県庁	◆
	大分オーパ	●◆
	JR 大分駅	●◆
	寒田支店数戸出張所	●◆
	大分県立病院	◆
	イオン光吉店	◆
	トキハわさだタウン	●◆
	大在支店佐賀閣出張所	●◆
	パークプレイス大分	●◆
	イオン高城店	●◆
	トキハインダストリー駅前センター	●◆
	コープふらいる	●◆
	日本文理大学	◆
	アムス大在店	●◆
由布市	イオン旗本ショッピングセンター	◆
別府市	ゆめタウン別府	●◆
	えきマチ1丁目	●◆
	トキハ別府店	●◆
	別府市役所	◆
	トキハインダストリー鶴見園店	●◆
別府市	新別府病院	◆
	マルシヨク大学通り店	●◆
	スギノイパレス	●◆
国東	清部学園	◆
	国東支店安岐出張所	●★◆
東築	サンリブ杵築店	●◆
	大分空港ターミナルビル	●◆
南大分	トキハインダストリー佐伯店	●◆
	マルシヨク津久見店	●◆
南大分	サンリブ竹田店	●◆
	サンリブ竹田店	●◆
北大分	イオン三ツショッピングセンター	●◆
	ハイパーモールメルクス宇佐	●◆
福岡県	マックスパリュ豊後高田店	●◆
	中津支店豊前出張所	●★◆



● ゆうちょ銀行 ATM・コンビニ ATM

全国のゆうちょ銀行 ATM、セブン銀行 ATM、ローソン銀行 ATM をご利用いただけます。



ゆうちょ銀行

※ほうわサンクスサービス「ファーストステージ」、「セカンドステージ」のお客さまは、ご利用手数料が無料です。
 上記以外のお客さまは所定の手数料が必要となります。

●提携金融機関 ATM

西日本シティ銀行、福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、熊本銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、沖縄海邦銀行の ATM・CD からのお引出しが手数料無料でご利用いただけます。

無料でご利用いただける時間 平日8:45~18:00

※上記時間以外のご利用には時間外手数料、お振込みの場合には所定のお振込手数料が、別途必要となります。

※ご利用時間及びサービス内容は設置場所によって異なります。

詳細は営業店窓口へお問い合わせいただくか、当行ホームページをご覧ください。



竹瓦温泉（別府市）

竹瓦温泉は、明治12年に創設された歴史ある温泉です。現在の建物は昭和13年に建設されたもので正面は唐破風造の豪華な屋根をもつ温泉となっており、その外観は別府温泉のシンボリックな存在となっています。温泉のほかに砂湯もあり、地元の方々だけでなく、観光客にも大人気の温泉です。

発行：2019年6月
株式会社豊和銀行 総合企画部
〒870-8686 大分市王子中町4番10号
TEL.097-534-2611（代表）